



🦋 PRIX DE LA CRITIQUE INTERNATIONALE VENISE 2001

# *Sauvage Innocence*

MEHDI BELHAJ KACEM JULIA FAURE MICHEL SUBOR *Scénario, adaptation et dialogues*: PHILIPPE GARREL, ARLETTE LANGMANN, MARC CHOLODENKO  
*Image*: RAOUL COUTARD *Musique originale*: JEAN-CLAUDE VANNIER *Cadreur*: JEAN-CÉSAR CHIABAUT *Montage*: FRANÇOISE COLLIN *Mixage*: THIERRY DELOR

©2001 WHY NOT PRODUCTIONS, LES FILMS ALAIN SARDE, THE KASANDER FILM COMPANY *Distributé par* GAGA COMMUNICATIONS INC. BITTERS END INC. <http://www.bitters.co.jp/shirokuro> **GAGA**

白と黒の恋人たち *un film de PHILIPPE GARREL*



## ◆あまりにも純粋な、恋人たちの愛の行方

若き映画監督フランソワと女優を志すリュシー。冬のパリの街角で二人は出逢い、恋に落ちた。熱い感情が湧き上がるままお互いを強く求め合う二人…。そしてフランソワは新作のヒロインにリュシーを抜擢。アムステルダムで撮影が始まる。しかし、一見順調に進んでいるかのように見えた撮影の影で、リュシーはヒロインの激しく奔放な役がうまく演じられずに戸惑い始めていた。深く愛し合い、純粋だからこそ傷つき合いながらも、二人はともに生き、そして映画にすべてを賭けた――。

## ◆フィリップ・ガレルの愛の神話——20年の時を経て、遂に完成

ゴダールからカラックスまで、世界中の映画監督から圧倒的な支持を得るフィリップ・ガレル監督、待望の最新作が完成した。ヌーヴェル・ヴァーグの“アンファン・テリブル”と呼ばれたガレルの私小説ともいえる本作は、60年代末、運命的な出逢いを果たしたヴェルヴェット・アンダーグラウンドの歌姫ニコとの愛の日々が浮き彫りにされている。同じ世界観の下で生み出された二人の芸術、そして愛…。ガレル渾身の構想は、遂に20年の時を経て、結実した。2001年ヴェネツィア国際映画祭で見事、国際批評家連盟賞を受賞。研ぎ澄まされた冷たい白と、深く濃く温かみのある黒の甘美なモノクロームの世界に、恋人たちの激しくも切ない愛の物語が浮かび上がる。

## ひとつの芸術を追い求めた恋人たちの、



## 激しくも切ない愛の物語。

### ◆フランスで今、大注目の作家——メディ・ベラ・カセムの魅力

フランソワを演じるのは、本作が映画初出演となるメディ・ベラ・カセム。気鋭の作家である彼は、若干17才でフランス文学界に衝撃のデビューを飾り、小説、評論、エッセーと、その後も次々に著作を発表。一方で、世界中のファッション誌にもモデルとして登場するなど、その豊かな才能と端正な顔立ちで今、大注目の作家である。ガレルとカセム、世代を超えて、独自の信念と美学を貫く二人の芸術家の出逢いは、愛に関する類まれな傑作を生んだ。

### ◆ヌーヴェル・ヴァーグのベテラン勢とフランス映画界の新星たち

フランソワと恋に落ちるヒロイン、リュシーを演じるのは、新星ジュリア・フォール。ジーン・セバーグ、カトリーヌ・ドヌーヴら大女優と続いて、ガレルのカメラの前で、繊細で危げなヒロインを見事に演じ切った。そして恋人たちを闇の世界へと導くシャスには、ゴダールの『小さな兵隊』(60)でアンナ・カリーナの相手役を演じたミシェル・シュポール。苦みばしった中年男の気迫で変わらぬ健在ぶりをアピールする。カメラには数々のゴダール作品の名手ラウル・クタールが参加。静けさの中に渦巻く激しい感情を、光と影の織り成す荘厳な映像世界に捉えた。

◆ 2001年ヴェネツィア国際映画祭国際批評家連盟賞  
フィリップ・ガレル監督最新作

## 白と黒の恋人たち

監督：フィリップ・ガレル／撮影：ラウル・クタール／出演：メディ・ベラ・カセム、ジュリア・フォール、ミシェル・シュポール  
2001年／フランス／117分／シネマスコープ／モノクロ／ドルビーSR／原題：Savage Innocence  
配給：ギャガ・コミュニケーションズ **GAGA**、ビターズ・エンド [www.bitters.co.jp/shirotokuro](http://www.bitters.co.jp/shirotokuro)

“愛してる。ずっと僕のそばにいてくれ。映画でも、人生でも——”

夜8：50～10：47 ※日曜休映

## 3月1日(土) 3/14(金) ロマンティック・レイトショー

追加モーニングショー：3/8(土)・3/9(日)のみ朝10：20より1回上映いたします

特別前売ご鑑賞券 ¥1500 絶賛発売中！ (当日一般 ¥1800の処)

●劇場窓口にてお求めの方にオリジナル・ポストカードをプレゼント(限定)！

梅田ロフトB1 06(6359)1080

## テアトル 梅田

<http://www.cinemabox.com/>